

## 平成23年度に広域連合で行った事業について報告します

日向東臼杵南部広域連合では、平成22年度に策定した第3次広域計画に基づき、新しい時代に即した広域連合行政の推進のため、構成団体をはじめ、関係機関と連携を図りながら様々な事業に取り組んでいます。その中で、平成23年度に取り組んだ主な事業について報告します。

### 清掃センター

**■廃棄物処理施設基幹的設備改良事業  
日向東臼杵南部広域連合清掃センター  
長寿命化工事（第1期）**

- ・工事費 341,250,000 円
- ・工事期間 平成23年2月25日  
～平成24年3月16日
- ・工事内容
  - ストーカ油圧装置改良工事
  - 1・2号ガス冷却室耐火物改良工事
  - 1号空冷式減温装置改良工事
  - 1号空冷式減温送風機改良工事
  - 1号空冷式減温装置下コンベヤ改良工事
  - 1・2号空気予熱器改良工事
  - 1・2号温水発生器改良工事
  - 2号主灰出しコンベヤ改良工事
  - 1・2号灰分散機改良工事
  - 建屋屋根改良工事

#### ◎主な設備改良工事

##### 【ストーカ油圧装置】



【ストーカ油圧装置】炉内でごみを燃やす火格子を油圧で動かす装置です。今回の工事で、油圧モーターを消費電力の少ない高効率型に改良しました。



##### 【主灰出しコンベヤ】



【2号主灰出しコンベヤ】ごみを燃やしたあとの灰を運び出すコンベヤです。今回の工事で、必要なときだけコンベヤを動かすことができる稼働制御を採用しモーターも消費電力の少ない高効率型に改良しました。

### 東郷霊苑

**■東郷霊苑管理運営中期計画に沿った維持補修工事の実施**

- ・工事名 平成23年度日向地区斎場東郷霊苑火葬施設維持補修工事
- ・工事費 7,770,000 円
- ・工事期間 平成23年12月1日  
～平成24年3月23日
- ・工事内容 全火葬炉（5基）の内部壁（セラミック）の張替と、熱交換機（3基）の内1基（A系）の取替修繕工事を行いました。

**■東郷霊苑の休苑日の見直し**

平成24年1月より、これまで3日（1月1日、3日、5日）ありました東郷霊苑の休苑日を1日（1月1日）としました。

### 視察・見学

清掃センターや東郷霊苑には、様々な自治体や関係団体の方が視察に訪れています。

本広域連合が行っている国の循環型社会形成推進交付金を活用した清掃センターの延命化対策工事は、既存施設の改良更新に交付金を活用するという事業では、全国に先駆けて着手しており、2月には、愛媛県の伊予地区ごみ処理施設管理組合（伊予市・松前町）が来訪し、工事の概要等について、視察研修されました。

また、清掃センターへの施設見学者数は、小学校や事業所など23団体807名の方々が訪れ、ごみの分別やりサイクルの大切さを改めて実感されていました。見学は、随時、受け付けますので、お問い合わせください。



伊予地区ごみ処理施設管理組合の視察

## 特集 ごみ処理の現況と課題について学ぼう！

その2

日向入郷圏域のごみ処理の現況と課題について、シリーズでお伝えしています。  
今回は、門川町のごみ対策について特集します。



### 門川町のごみの減量化対策



#### ごみ搬入量

門川町から広域連合清掃センターへのごみの搬入量は、平成20年度のペットボトルの収集開始により年々減少し、22年度は5,862.6トとなり、平成19年度と比較して、11.4%の減となっています。

これは、町民の皆さんがごみ減量に関心を示し、分別収集に努力していただいた結果であります。



マイバック推進キャンペーン

#### 減量化への取り組み — マイバック推進キャンペーン・容器包装回収等の勉強会 —

門川町のごみ減量化への取り組みとしましては、昨年6月に町内のスーパーで日向保健所の方々と合同でマイバック推進キャンペーンを実施し、レジ袋からマイバックへの転換の啓発を行いました。



プラスチック製容器包装回収等勉強会

また、昨年3月からお隣の日向市でプラスチックの分別収集が始まり、本町での導入についても多数のお問い合わせを受けていました。そこで、昨年9月に、<sup>※</sup>日向入郷地区4R推進協議会による日向市環境整備課職員の方のご協力、本町地域婦人連絡協議会の皆さんへ「日向市におけるプラスチック製容器包装回収の現状」について勉強会を開催していただきました。

参加者の方々は、資源化することにより、ごみ減量化が進み、広域連合の焼却施設や最終処分場の延命化につながる等の説明に熱心に聞き入っておられました。

さらに、本町の「やっちみろや健康づくりプラン21」の環境部会において、本町のごみの現状と減量化への取り組みについて検討していただいております。

このように、門川町では、ごみの搬出量は広域計画の目標である10年間で20%の減量に向けて着実に進んでおりますが、これからも一層、町民の方々に4R(リフューズ、リデュース、リユース、リサイクル)について広報誌等を通じて継続してお知らせし、ごみ減量化・資源化と併せて地球温暖化対策等の環境問題に対する意識を高めていただくよう努めていきます。

#### 【※日向入郷地区4R推進協議会】

宮崎県4R推進協議会の下部組織で、県内7地区に分けられた協議会の一つ。ごみの減量化、資源化についての啓発やごみの分別収集体制のあり方、廃棄物処理施設の整備などについての協議を行っています。

日向市、門川町、美郷町、諸塚村、椎葉村で構成されています。



#### 4Rってなに？

リフューズ、リデュース、リユース、リサイクルの英語読みを頭ととった略称で、資源循環型社会を構築するためのキーワードです。

- リフューズ (Refuse) [不要なものは買わない]
- リデュース (Reduce) [ごみを減らす]
- リユース (Reuse) [再使用する]
- リサイクル (Recycle) [再生利用する]



# 平成24年度予算が成立しました。

— 平成24年度当初予算額 8億4千万円 —

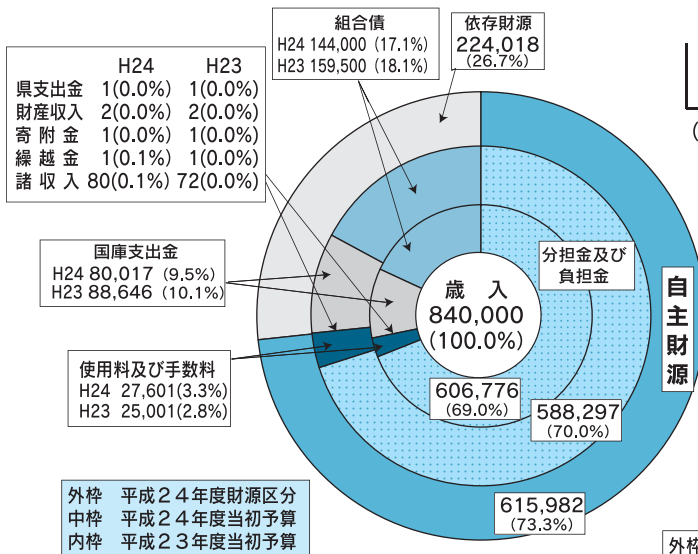


平成24年度の予算は、歳入・歳出の総額が8億4千万円となりました。この予算を前年度当初予算と比較すると、4千万円（4.5%）の減額となっています。

これは主に、平成12年から13年度に施工した清掃センター排ガス高度処理施設整備工事に要した地方債償還が平成23年度に完了したことや施設運営管理に係る経費の平準化と節減を図るため、「東郷霊苑管理運営中期計画」、「清掃センター長寿命化計画」などに基づいた計画的な事業推進と、国の循環型社会形成推進交付金活用事業や外郭団体が実施する財政負担の少ない事業を積極的に活用したことなどによるものです。また、将来の施設更新や維持補修工事等に備え、平成23年度から基金の積み立てを行っています。

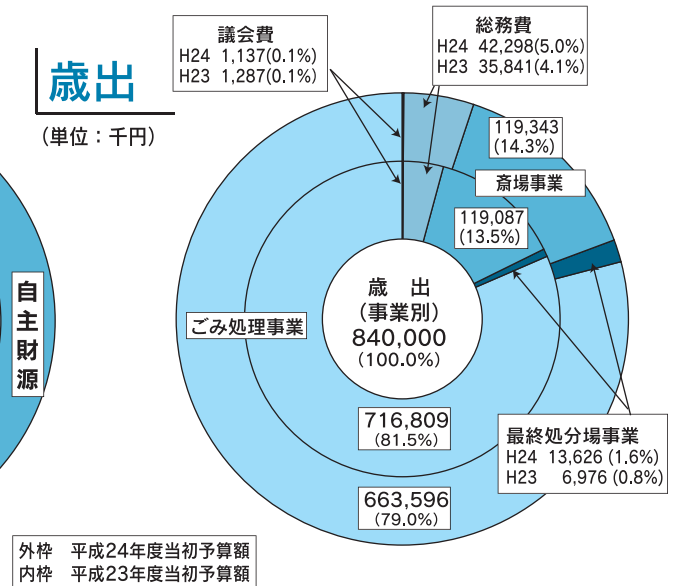
## 歳入

(単位：千円)



## 歳出

(単位：千円)



## 平成24年度の主な事業

### ■地方自治研究機構との共同調査研究事業

「バイオマス資源有効利活用とごみ減量化に向けた調査研究」

広域連合構成団体の課題である清掃センターの延命化並びにごみ処理経費の軽減を図るためのごみ収集方法の統一化等について、(財)地方自治研究機構との共同調査研究事業を行います。

内容は、圏域内の住民の方へのごみに関するアンケート調査やごみの組成分析、生ごみ等のバイオマス資源の有効利活用についての調査等を予定しており、研究成果を今後の効果的なごみ減量化施策に活用していきます。



### ■東郷霊苑管理運営中期計画に沿った維持補修工事

◎主な工事

[火葬施設維持補修工事]

火葬施設の機能維持を図るため、維持補修工事を計画的に行います。

[待合棟中庭安全整備工事]

待合棟の中庭にある空池とその周辺の安全対策を、景観整備と併せて行います。

[火葬棟安全対策工事] 災害時における避難経路を確保するため、手すり、はしご等を設置します。

### ■廃棄物処理施設基幹的設備改良事業

日向東臼杵南部広域連合清掃センター

長寿命化工事（第2期） 工期：平成24～25年度

◎主な工事

[1・2号バグフィルタ改良工事] 今まで有害ガスに薬品を使って処理していましたが、今回はガスを分解して除去するバグフィルタに改良します。そのため、薬品の購入費用が不要となり、経費節減が図られます。

[2号空冷式減温装置改良工事] 高温の排ガスを空気によって冷却する減温装置の更新工事を行います。



連合予算については、総額8億4千万円、前年度当初予算と比較すると、4千万円の減、率にしまして4.5%の減となっております。

これは主に、平成12年～13年度に借り入れた地方債償還が完了したことや、国の交付金事業の活用や外郭団体が実施する財政負担の少ない事業を積極的に活用することが要因です。また、美郷町からの議員の任期満了による議員の選出に伴い、常任委員会の選任等が行われました。

### 一般質問

日向市選出の木田吉信議員、柏田公和議員、門川町選出の神崎千香子議員から一般質問がありましたので、その一部を掲載します。

#### 木田吉信議員（日向市）

**問** 日向市がプラ類をはじめ資源化の分別収集を強化しているが、焼却時の燃焼状態に変化が見られないか。

**答** 清掃センターでのごみ焼却を安定的に行うためには、ごみピットに投入された可燃ごみを均一化し、燃焼時における焼却炉内の温度変化を最小限におさえる必要がある。

近年の可燃ごみの高カロリー化に

対応するため、ごみの焼却量を調整しながら燃焼状態の安定化を図っているが日向市のプラ類の資源化により、ごみ1キログラムあたりの低位発熱量が施設計画時の千六百キロカロリーに戻りつつあることから、今後、ごみ焼却時の燃焼状態の安定化と焼却炉に対する熱負荷の低減に大きな効果が期待できると考えている。

#### 柏田公和議員（日向市）

**問** 焼却施設延命化工事について、設計単価、部材単価などの適正化の判断は、どのような基準で行っているのか。また、第2期基幹的設備改良工事の入札、着工等のタイムスケジュールについて伺う。

**答** 工事の設計・仕様書の作成は、全国都市清掃会議や日本下水道協会、全国簡易水道協議会などの施設整備に係る積算要領、建設物価建築コスト情報、また、必要に応じてプラントメーカーの見積りを参考にし、適正な市場価格を踏まえた事務処理を行い、専門のコンサル業者に委託して設計・仕様書の作成を行っている。

清掃センター延命化工事について

は、ごみ焼却業務を継続しながら、施工する必要性から、施設へ搬入されるごみ量の少ない時期に集中して行う必要がある。このことから工事の契約については、第2期工事設計仕様書に基づく施設設計に要する期間や、改良・更新する設備機器の設計や製作、据え付け、既存設備機器の解体撤去に要する期間、また、国・県との事前協議による循環型社会形成推進交付金事業との整合性を踏まえながら、適正に対応していきたいと考えている。

#### 神崎千香子議員（門川町）

**問** 広域連合が処理する事務にごみのリサイクルに関する普及及び啓発を加えて取り組む必要があると考えるが見解を伺う。

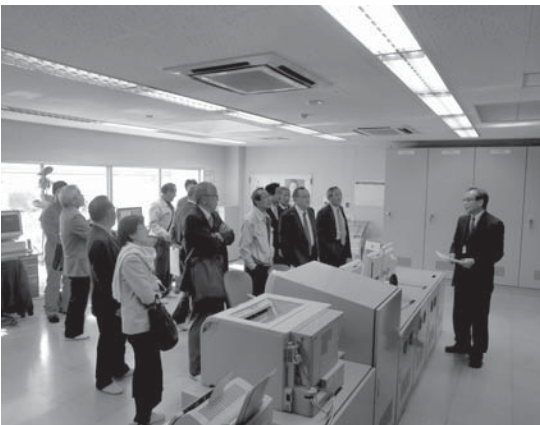
**答** 一般廃棄物の処理については、廃棄物の処理及び清掃に関する法律の規定により、一般廃棄物の処理に関する国や地方公共団体の責務が明確化されており、それぞれの自治体で適正な処理を行うため、市町村は一般廃棄物処理計画を定め、関係を有する他の市町村の一般廃棄物処理計

画と調和を保つよう努めなければならないとされている。

このため、今後のごみ焼却施設の延命化やごみ処理経費の軽減を図るためには、構成団体が異なるごみ収集方法の統一化等を図ることが最も効果的であり、地方自治研究機構との共同調査研究結果を踏まえ、収集から処理までを含めた効率的なごみ処理体制のあり方について、構成団体と連携しながら検討を進めていきたいと考えている。

#### 全員協議会

平成24年2月1日に全員協議会が開催され、広域連合事務事業に関する質疑や清掃センター、東郷霊苑の視察が行われました。



全員協議会による清掃センター視察



## ◎東郷霊苑使用料の減免の見直しについて

東郷霊苑の使用料については、生活保護の葬祭扶助を受けられた場合は、減免を行っていましたが、日向東白杵南部広域連合火葬場条例施行規則の改正により、平成24年3月31日をもって減免の対象から外れることとなりました。

それに変わり平成24年4月1日からは、東郷霊苑の使用料は、生活保護の葬祭扶助から扶助されることとなります。

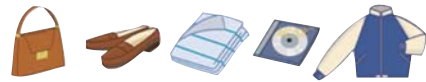


## ◎納棺時の副葬品についてのお願い

火葬炉内での火災や爆発事故やダイオキシン類の発生を防止するため、棺に入れる副葬品の制限を行っています。納棺の際の副葬品は、最小限でお願いするとともに、次の品目は、お納めにならないようご協力をお願いします。

### 副葬品として制限されるもの

#### ダイオキシン類などの発生源となるもの



ビニール製品（バッグ・靴・玩具など）  
化学合成繊維製品（衣類・寝具・敷物など）  
発泡スチロール製品（枕・緩衝材など）  
その他の製品（CD類・ゴルフボールなど）

#### 火葬炉設備の故障の原因となるもの



カーボン製品（杖・釣竿・ゴルフクラブなど）  
コイン類（硬貨・メダルなど）

#### 可燃物であっても燃焼の妨げになる燃えにくいもの



果物（スイカ・メロンなどの大きな果物）  
書籍（辞書・アルバムなど厚みがある書物）  
繊維製品（多くの衣類、大ぬいぐるみなど）

#### ご遺骨損傷の原因となるもの



金属製品（携帯電話・携帯音楽プレイヤーなど）  
ガラス製品（酒瓶・鏡・食器類など）  
爆発物（缶・スプレー・ライター・電池類など）

## 編集後記

広域連合での2年間は何事にも代えがたい経験でした。東郷霊苑については、より良い葬送となるよう地域の皆様のご意見を取り入れながら、改善を進め、アンケート等でお褒めの言葉をいただけるようになりました。また、最終処分場についても将来に向けた道筋ができました。これも全ては、良い人、良い環境、良い仕事に恵まれたからに他なりません。4月からは門川町勤務となります。立場は変わりますがこの経験を仕事に活かしていきたいと思っております。本当にありがとうございました。(N)

## ◎東郷霊苑で、お通夜・葬儀ができます

東郷霊苑には、待合室が3室（和室1・和洋室2）あり、小規模な通夜・葬儀が可能です。

葬儀のすべてを同じ施設で行えるため、利用していただいた方々には、大変好評です。

ご利用を希望される方は、各葬祭業者にお問い合わせください。

### 【施設使用料】

- ・通夜でのご利用 7,350円
- ・葬儀でのご利用 5,250円
- ・両方でのご利用 10,500円

※この料金は施設使用料金のみです。  
その他の葬祭費用は含まれません。



和洋室

### 【東郷霊苑に関するお問合せ】

〒883-0034 日向市大字富高 2192 番地  
日向東白杵南部広域連合 業務第1係  
TEL 0982-53-3401 fax 0982-52-7889  
e-mail: rengo@hyugacity.jp